

2024 10月

Vol.42

# 京丹波森林組合 も り 森 林 の 便 り

## 森林資源の多面的利用



まつたけ (京都府森林技術センター提供)



しいたけ (京丹波森林組合ほど場)



本しめじ (瑞穂農林株式会社提供)



はためしめじ (瑞穂農林株式会社提供)



発行:京丹波森林組合

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄木下 9 番地

TEL. 0771-84-0086 FAX. 0771-84-1018 / 企画・編集: 総務課



## 森林業務課より

### ●京丹波町内での育成複層林事業(更新伐)について

森林所有者と国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センターと当組合の3者による分収造林契約を締結(昭和47年5月8日)した造林地において、京丹波町の森林では初めてとなる、水源かん養や土砂の流出防止など森林の有する公益的機能を持続的かつ高度に發揮させるための群状の育成複層林誘導伐(小面積皆伐)を実施しました。こうした施業を行うことにより、複数の樹冠層を有する森林が造成されます。



#### 実施内容

実施場所 京丹波町長瀬地内(旧和知町)  
実施面積 4.67ha  
樹種 52~53年生のスギ・ヒノキ  
搬出材積 1,856m<sup>3</sup>

※森林所有者には、約3百万円の収益分収金が配当されました。



今後の予定としましては、再造林を行うため伐採周囲に獣害防護柵を設置し、スギ・ヒノキの少花粉コンテナ苗を植栽していきます。また、生育状況を見ながら適期に下刈・除伐・間伐(搬出及び切捨)を行うことになります。

## 森林整備課より

### ●森林環境税・森林環境譲与税について

森林環境税は、令和6年度から個人住民税均等割の枠組みで、国税として1人年額1,000円が徴収されています。森林環境譲与税は、市町村による森林整備の財源として、令和元年度から市町村と都道府県に対して、私有林人工林面積、林業就業者数及び人口による客観的な基準で按分して譲与されています。

当森林組合では京丹波町より業務委託を受け、京丹波町へ交付された森林環境譲与税を使い、令和2年度より森林経営管理法に基づく「経営管理意向調査業務」及び「境界明確化」に取り組んでいます。

① **境界明確化**については山林の所有界ごとに境界杭を埋設し、今後の森林整備の際に所有界が明らかに分かるようにしていきます。昨年は和知地区才原団地の宮ノ上、火ノ口地内で取り組み、今年度は瑞穂地区八田団地の西ノ本、鍋谷地内で取り組みます。昨年度は所有者の皆さんや地元関係者の多くの皆様に大変お世話になり、業務を完成させる事が出来ました。今後もご協力頂きますようよろしくお願いします。



② **経営管理意向調査業務**については、森林所有者の世代の移り変わりや、林業経営不況等により森林・林業離れが全国で顕著となる中、所有森林の維持管理や今後の林業経営についてのアンケート調査を行います。直近の調査では境界杭を埋設した才原地内の森林所有者を対象にアンケートを送付し、回答を頂きました。アンケートの内容は所有山林の所在やその境界を把握されているか?またこれまで手入れをされているか?今後、所有山林の経営や管理について所有者ご本人がされますか?など、簡単なものです。回答の内容から、今後の所有山林の管理について実際にご自身で山林に足を運んで手入れが出来ず不安を抱えておられる方が多い事が分かりました。今後も京丹波町と協力しながら業務を進め、森林整備に取り組んで参ります。



京丹波町に山林をお持ちの方へ  
【アンケート調査】

■ アンケートにお答えいただくためにお手数ですが、  
森林所有地内に山林が所有されている場合、今後の山林の經營や管理の意向を  
伺うための調査です。

1. このアンケートは、森林経営管理法に基づき森林役場が実施するもので、  
森林所有地内に山林が所有されている場合、今後の山林の經營や管理の意向を  
伺うための調査です。

2. お聞きする内容は、既にござっているものに限ります。

3. ご質問いただけた際には、各問題をしっかりとお読みください。

4. アンケート回答欄には、複数の選択肢があります。

5. 回答は、この調査に直接ご記入いただけます。また、6年・8月・20日(木)までに  
回答の封筒にてご提出ください。お問い合わせください。

■ アンケートに関する問い合わせ先(京丹波町役場)  
京丹波森林組合 森林整備課 (電話) 0771-84-0086

■ 個人名、企業名を外側に公表することは、一切ございません。

## 現場視察等を受けました

### 西田 昌司参議院議員現場等の視察について

■日 時：令和6年7月18日（木）午後2時から

■視察場所：旧瑞穂町質美上野団地

自然大国である日本の豊かな自然を活かすため、第一産業である現在の林業の実態を把握するため、作業現場へ出向き、森林経営計画樹立団地で作業道の開設状況と搬出間伐等の現場で職員から事業概要等の説明を受けられ、高性能林業機械を使用したハーベスターによる伐倒と造材、そしてスイングヤーダによる簡易架線集材等を視察されました。

また、当組合と京丹波町による小学生を対象とした森林環境教育の取り組み内容や林業従事者の年間平均給与が全産業平均に比べると大変低い現況となっていること、人材不足等、林業の課題も報告しました。



※You Tube「西田昌司チャンネル」に動画が掲載されていますので、ご覧ください。

### 公益社団法人京都モデルフォレスト協会の現場見学について

■日 時：令和6年6月14日（金）午前11時から

■見学場所：旧和知町長瀬事業地

民公開講座「京丹波で巡るーふるさとの森づくりと木づかい」として、参加者29名の方に当組合の皆伐事業地を見学いただきました。伐倒から搬出までの一連の流れを見ていただき、普段見ることのない高性能林業機械・木の倒れる瞬間を肌で感じていただきました。



午後からは当組合からも納材しました京丹波町役場本庁舎を見学され、木の利活用について学ばれました。

公益社団法人京都モデルフォレスト協会様のHPでも当日の様子が紹介されていますので、ぜひご覧ください。その他にも様々な森林体験イベントを開催されていますので、ぜひご確認ください。

## 総務課より

### 森林環境教育事業について

今年で4年目を迎えた森林環境教育では、引き続き丹波ひかり小学校の学校林活用に取り組んでいます。今年は「1・2年生に森林の良さを伝えよう」を合言葉に、森林イベントを計画しています。今回はその様子について一部ご紹介します。



#### イベントのコーナー案会議

森林の良さとは何かを始めとして、それを伝えるためにはどのようなコーナーを設けたり体験してもらうかを児童間で提案・話し合いをしてもらいました。



#### コーナー周辺の整備

各担当のコーナーに分かれグループ活動が始まりました。まずはコーナーを設ける場所周辺の邪魔な木や地面を整理し、楽しく安全に体験してもらえるフィールド作りに取り組みます。



#### 材料作り

学校林活動で用いる材料は自給自足です。自分達で木を伐り、自分達で加工して完成を目指します。道具の扱い方やチームワークを通して、「できる力」やコミュニケーション能力の育成に取り組んでいます。

## キャップストーン研修生（前期）より感想をいただきました

～京都府立林業大学校2年生 駿田 有為子さん～

私は林業大学校に1年半ほど通っているものの、林業についての具体的な業務内容や全体的なイメージが漠然としており、おぼつかない体力面も相まって、志望してはいるものの林業への就業に不安を覚えていました。ですが、このキャップストーンの一ヶ月で、様々な現場に同行させて頂き、実際にどんな人が、どのような仕事・役割を果たし、それがどのように影響を及ぼし合い、組織の運営が成されているのか、その一端を知り、その中に自分が携わりたい、挑戦したい仕事を見つける事が出来ました。

そういった発見が出来たのは、ひとえに京丹波森林組合の皆様が私達に心を碎いて下さったお陰です。本当にありがとうございます。通常の業務だけでもお忙しい中、何かと気にかけていただき、優しい言葉や助言を下さったこと、とても嬉しく、また、慣れない作業が続く日々の心の支えになりました。

この実りの多い一ヶ月で学んだことを活かし、志望する職務に就けるよう努めます。  
重ね重ね、本当にありがとうございます。

～京都府立林業大学校2年生 奥田 成拓君～

自分は林業大学校に入学して1年半、林業について様々な事を学びました。しかし実際の林業関係の仕事、特に森林組合でどのような事をやっているのかイメージがおぼろげにしか見えていませんでした。今一番身近で林業が盛んな地域、京丹波で組合の仕事を学びたいと思い京丹波森林組合でのCS（キャップストーン）を志望しました。

組合に来るまではプランナー側の仕事があまり想像できませんでしたが、CSを通して、プランナーは山主さんにどうお金を還元するか、将来どういう森林にしていくのか、現場の人が作業をしやすくするにはどうすればいいのかにとても真剣に向き合って仕事をしており、この仕事はどうしてするのか、普段どのように作業しているのかについてもこと細かく教えて頂き、プランナーについての知見を深められたと感じています。

自分がCS中に特に良かったと思う作業は獣害柵設置作業です。作業にしてみるととても機械的ですが、どれだけ早く1つ1つの作業を短くして、より多くの柵を設置できるかという、最早職人と言える作業でした。作業初日は暑さでやられてなかなか進みませんでしたが、3回目になると少し慣れてきて、だいぶ進めるようになりました。作業完了後柵がどれだけできたのかを確認するのが、達成感を感じられて良かったです。

組合に来てたくさんの方に良くして頂き、励ましの言葉も頂きながら一緒に作業を終えることができました。ここで学んだことを活かして、今後より一層学んでいきたいです。  
ありがとうございました。



（現場管理・駿田さん）



（獣害柵設置・奥田君）



キャップストーン研修とは、ピラミッドの頂上の石を意味します。2年次の後期には、学習の総仕上げとして地域社会へ入り、知識を実践できる応用力を磨きます。



## 「京都の林業魅力丸ごと体験」の実施について

林業や地域の魅力について体験する「京都の林業魅力丸ごと体験」が7/23～7/27に京都府の主催で開催されました。11名の方（内3名女性）にご参加いただき、当組合では林業体験としまして測量や枝打ち、チェーンソー体験、林業現場の見学・体験を実施しました。当日の様子について一部ご紹介します。



まずは測量と枝打ちです。健全で優良な森林・木材を作るためにはどれだけの面積にどれだけ木が生えているか、どんな地形でどんな林道を作れば木を出しやすいか計画を練ることが重要です。また節の少ない高付加価値の木材を生産するためには、早い段階で枝を落として節が残らない工夫が必要不可欠です。



続いて現場見学およびチェーンソー体験です。高性能林業機械による伐倒・造材や集材の様子について見学し、現代の機械化した作業について学んでいただきました。さらに練習した上で指導の下、伐倒にも挑戦していただきました。一口に林業と言っても多種多様な作業があります。生で見て肌で感じていただくことで、林業界への关心をより深めていただけました。

## 組合員名義変更手続きのお願い



組合員の異動（名義変更・加入・脱退）につきましては、京丹波森林組合定款に基づき、ご本人（または相続・譲渡等により譲り受けられた方）からの申請によってのみ変更等の手続きができるようになっております。異動に伴う各種手続きにつきましては、組合事務所でも随時対応しておりますのでお問い合わせください。

また、遠方の方につきましては、郵送等でも可能ですのでよろしくお願ひいたします。

## 京丹波森林組合感謝DAYの開催について

恒例になっております「森林組合感謝DAY」を今年も、11月30日（土）に森林組合瑞穂支所で、12月1日（日）に森林組合本所事務所前にて開催予定としております。詳しい内容は後日お知らせいたします。多くの方のご来場をお待ちしております。

## 木材市況（北桑木材センター）

市日 令和6年9月26日

売値は1m<sup>3</sup>あたりの単価（単位：円/m<sup>3</sup>）

原木相場表					
スギ			ヒノキ		
長さ	径級	売値	長さ	径級	売値
3m	16~20cm	13,000~16,000	3m	16~20cm	13,000~15,000
4m	18~24cm	13,000~15,000	4m	18~24cm	18,000~20,000
	24~30cm	15,000~18,000		24~30cm	22,000~24,000
6m	16~20cm	18,000~20,000	6m	16~20cm	20,000~22,000
元木良材			元木良材		
4m	24cm上	35,000~40,000	4m, 6m 共		150,000~200,000